

授業科目名 (英語表記)	行政法 (Administrative Law)		
単位数	1	授業形態	講義・演習
担当教員	森口 佳樹		
開講	岸和田サテライト	区分	大学院
実施日・時間	第1回 4月17日(土) 9:00~12:00	第3回 5月15日(土) 9:00~12:00	
	第2回 5月1日(土) 9:00~12:00	第4回 5月29日(土) 9:00~12:00	
<p><b>【授業の概要・ねらい】</b>  統一法典が存在しないとされてきた行政法であるが、分野別に見れば統一的法典が整備されており、そのリニューアルが近時顕著である。  本講義においては、行政救済法の分野における一般法である行政不服審査法と行政事件訴訟法を取り上げ、従来から指摘されてきた問題点とそれに対応する法改正、そしてなお残る問題点について、判例において指摘されてきた点を手掛かりとして順次検討する。  この作業を通じて行政法総論・行政作用法の主要論点についても理解を深化させることとする。</p> <p><b>【授業計画】</b> ※記載の内容は変更することもあります。  第1回 行政救済法の概要  第2回 行政不服申し立て 教科書262頁から281頁  第3回 行政訴訟の概要と取消訴訟の訴訟要件1 教科書282頁から297頁  第4回 取消訴訟の訴訟要件2(処分性) 教科書297頁から305頁  第5回 取消訴訟の訴訟要件3(原告適格と訴えの利益) 教科書305頁から316頁  第6回 取消訴訟の本案審理 教科書316頁から328頁  第7回 取消訴訟以外の抗告訴訟 教科書328頁から339頁  第8回 当事者訴訟・民衆訴訟・機関訴訟 教科書339頁から345頁</p> <p><b>【到達目標】</b>  行政救済法の主要な論点について理解できることを目標とする。</p> <p><b>【教科書】</b>  北村ほか著「行政法の基本」・第7版(法律文化社)</p> <p><b>【参考書・参考文献】</b>  別冊ジュリスト「行政判例百選Ⅰ・Ⅱ」(有斐閣)</p> <p><b>【履修上の注意・メッセージ】</b>  特になし</p> <p><b>【履修する上で必要な事項】</b>  教科書の76頁から253頁を一読したうえで参加すること。</p> <p><b>【受講を推奨する関連科目】</b>  憲法</p> <p><b>【授業時間外学修についての指示】</b>  講義は、各自に割り振られる報告とそれをめぐる質疑応答により進められるので、レジュメの作成や関連する判例の参照が必要となる。特に教科書で取り上げられている「囲み判例」については、必ず報告で触れてもらうので、その内容確認が必要となる。</p> <p><b>【その他連絡事項】</b>  特になし</p> <p><b>【授業時間外学修についての注意事項】</b>  特になし</p> <p><b>【成績評価の方法・基準】</b>  報告と討論への参加、レポートの内容により評価する。</p> <p><b>【授業理解を深める方法】</b>  判例百選を手掛かりに、判例を読むことが有益である。  ⑧学生による発表をともなう学習</p> <p><b>【履修を推奨する関連科目】</b>  憲法</p> <p><b>【オフィスアワー】</b>  講義の前後</p>			